

科目名	創造演習Ⅱ	英語科目名	Creative Practice II
開講年度・学期	平成26年度・通年	対象学科・専攻・学年	建築学科2年
授業形態	演習	必修 or 選択	必修
単位数	5単位	単位種類	履修単位 30h
担当教員	前期:尾立、大島 後期:尾立、慶野(非常勤)	居室(もしくは所属)	建築棟2階デザインスタジオ内
電話	0285-20-2835(尾立) 0285-20-2844(大島)	E-mail	oryu@oyama-ct.ac.jp o-shima@oyama-ct.ac.jp
授業の到達目標		授業到達目標との対応	
		小山高専の 教育方針	学習・教育到達 目標(JABEE)
前期は、尾立と大島が担当する 前期: 1、基本的な建築図面の種類と内容を説明できる 2、鉄筋コンクリート造と木構造の建築物の基本的な図面を描ける、模型が つくれる		② ②	
後期は、尾立と慶野が担当する 後期: 3、建築家の作品の増築計画として、既存建物の図面を読み取り、増築を考 案できる 4、ウィークエンドハウス(木造)の計画として、空間を創造性豊かにデザイン し、そのプレゼンテーションができる		② ②	
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
到達目標1, 2は提出された図面や模型の正確さにより評価する 到達目標3, 4はエスキス内容の提出物と質疑応答からの理解度、最終提出物と口頭発表の内容により加重平均し評価する これらを総合し、60%以上の得点で達成とする			
評価方法			
各4つの担当がそれぞれの提出物等で25%ずつ評価する 未提出課題がある場合は、評価できない。定期試験は行わない			
授業内容			
前期 1、縮尺と図面表現 ————— 1w 2、RC造建物の図面のトレース — 7w 3、木造住宅の図面のトレース—— 5W 4、模型製作 ————— 2W			
後期 1、建築家の作品の増築計画—— 7W 作品研究 機能構成、ブロックプラン 平面構成 立断面計画 図面表現 作品発表・講評————— 1W 2、ウィークエンドハウス(木造)—— 7W 機能構成、ブロックプラン 平面構成 立断面計画 図面・模型表現 作品発表・講評			
キーワード	建築製図、RC、木造、住宅、増築、ウィークエンドハウス		
教科書	建築デザインの製図方法から簡単な設計まで		
参考書	建築製図に関する書籍、建築家の建築ドローイング集、デザイン雑誌など		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	創造演習Ⅰ		
現学年の関連科目	建築構造システム		
次年度以降の関連科目	建築設計ⅠA、ⅠB		
連絡事項			
様々な建築図面を見てそれを理解しようとすると共に、建築家のドローイング集やデザイン雑誌などから良いものを吸収して 欲しい。デザインは様々な条件を整理して形を探索する過程なので、臆せずあらゆる可能性を試行して下さい。			
シラバス作成年月日	平成26年2月28日		